

戦国時代に築かれた山城の遺構を見学

12月1日、市指定文化財の平松城跡（末吉町南之郷橋野）で昨年10月から進められていた発掘調査についての現地説明会が行われ、約50人が参加しました。平松城跡は都城市との境に築かれた中世の山城で、元亀4年（1573年）国合原合戦の際に北郷家臣の永井刑部が築城したとされています。

参加者は、新たに検出した空堀などの遺構を見学し、説明に熱心に耳を傾けていました。



現地説明会のようす

女性起業家のつながりを強く

11月5日と27日にたからべ森の学校で、九州全域で行われている「九州女性起業応援プロジェクト」が曾於市でも開催されました。これは起業を目指す女性を対象に、実際のノウハウなどを知って、九州全体で女性起業家のネットワークを作っていこうというものです。参加者からは「もっとこういった研修を開催してほしい」という声もあり、盛況でした。



女性起業を支援する猪熊真理子さんと参加者たち

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

今年も「中谷豊作祭」が開催

12月8日、財部の中谷校区で豊作祭が開催され大勢の参加者で賑わいました。この祭りは、平成5年の水害で被害を受けた校区の皆さんが「中谷の元気を示そう！」と始めたのがきっかけで今も続いています。村づくり委員会の吉村幸治委員長は「校区内外から700名を超えるお客さまに来ていただき、今年の豊作祭も最高でした。来年もお待ちしています」と話しました。



大人気の中谷産そば粉を求めて並ぶお客さん

深川小で「人権の花運動」の閉校式

12月3日、深川小学校で「人権の花運動」の閉校式が行われました。児童は、人権の花であるヒマワリを育てた感想や人権についての作文発表を行い、式の後半には人権キャラクターと児童みんなでじゃんけんなどをして楽しみました。

また、代表児童は「これからも思いやりのある元気な深川小にしていましよう」と人権に対する心構えを述べました。



人権キャラクターまもる君・あゆみちゃんと交流

竹細工同好会が門松を作成

12月16日、竹細工同好会の6名が門松を作り財部中央公民館に設置しました。この取り組みは今回が初めてで、ナンテンや松、葉ボタンなどを飾り、高さ150㍍・直径90㍍の立派な門松を2基作成しました。作業を終えた本村是矢太さんは「竹の長さや切り口の節の残り方など反省点はあるがこれ以上ない出来栄え。少しでも地域に貢献したい気持ちで作成しました」と話しました。



門松を作成した竹細工同好会の皆さん

吹奏楽フェスティバルを開催

12月8日、曾於市吹奏楽連盟主催の「第9回曾於市吹奏楽フェスティバル」が末吉総合センターで開催され、市内8つの団体が参加しました。最後の全体合唱・合奏では、「パプリカ」を小中学生は歌とダンス、高校生・メセナ楽団は演奏し会場が一体となりました。

講師の坂下武巳先生は「各団体素晴らしい演奏でした。今後もがんばってほしい」と話されました。



毎年恒例となりつつある全体合唱・合奏

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

曾於市の米自慢が決定！

12月18日、第12回曾於市米自慢コンテストの表彰式が行われ応募数47点から選ばれた最優秀賞、優秀賞4名の表彰が行われました。

【普通作の部】

最優秀賞 小川原 俊昭さん（大隅町大川原）

優秀賞 荒武 イチ子さん（財部町堤）

【減農薬・無農薬の部】

最優秀賞 中村 久利さん（末吉町西祝井谷）

最優秀賞 田平 祐二さん（末吉町村山）



受賞者の皆さん

窪田さんが厚労大臣表彰を受賞

12月18日、月野遺族会副会長の窪田シヅカさんが令和元年度援護事業功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞され、市長へ報告に來られました。これは戦没者援護事業に15年以上携わった方に贈られるものです。

窪田さんは戦時中にご主人を亡くされた後、100歳になった今でも月野戦没者慰霊塔の清掃や献花を定期的に行っており援護事業に貢献されています。



表彰を受けた窪田シヅカさん

ボーイスカウトが集めた募金を寄付

12月21日、ボーイスカウト曾於第6団がスーパードなど4カ所で歳末助け合い募金活動を行いました。当日は約20名の団員が募金を呼びかけ、集まった募金は共同募金とユニセフに寄付されました。

募金を呼びかけた大曲渉月さん（末吉中2年）は「多くの方々にいただいた募金は、生活に困る方や恵まれない子どもたちに届くことと思います。募金された皆さんに感謝します」と話しました。



募金を集めるボーイスカウト

曾於高校科学部が全国大会へ

1月20日、曾於高校科学部が市長室を訪れました。鹿児島県高等学校生徒理科研究発表大会の生物部門で優秀賞を受賞し、九州大会と全国大会に出場することが決定しています。科学部は現在7名で活動しており、今回は『カマキリの体内に潜む寄生虫についてV～なぜ宿主の違いによってハリガネムシに形態差が生じるのか～』について発表しました。全国大会での入賞を目指します。



曾於高校科学部のみなさん

そお市の旬なニュースをお届け

まちのわだい

大澤津さんが初期消火で表彰

12月24日、志布志消防署で消火活動協力者の表彰式があり、大隅町鳴神町の大澤津剛志さんが表彰されました。11月14日に志布志市の飲食店で建物火災が発生。店内にいた大澤津さんは消火器を使い初期消火を行い延焼を食い止めました。大澤津さんは「火を消すときは無我夢中だった。消火器を常備するなど日頃からの備えが大切だと身をもって感じました」と話しました。



一緒に消火を行った志布志市の中塚さん(左)と大澤津さん(右)

大学等進学者へ祝金を贈呈

12月23日、市役所本庁で曾於高等学校生徒大学等進学祝金贈呈式が行われました。これは、国公立大学等進学者や成績優秀な私立大学等進学者に30万円、平均水準以上の成績を有する進学者には5万円が送られるものです。今回の対象者は35名で、祝金を受け取った稲留安織さん（商業科卒）は「看護師を目指しているので、夢実現のために使いたいです」と話しました。



贈呈式に参加した皆さん